

大学院共通科目／総合科目Ⅰ

## 世界に挑む産業界・官界トップリーダーによる 連続リレー講義

春AB 「社会基礎学～ グローバル人材に不可欠な教養Ⅰ」

春BC 「社会基礎学～ グローバル人材に不可欠な教養Ⅱ」

秋AB 「社会基礎学～ グローバル人材に不可欠な教養Ⅲ」

【開講日時】 隔週 土曜日

13:30～16:30 (※講義日は裏面)

【場所】 春日講堂 (春日エリア)

産業界・官界のトップランナーがオムニバス形式で講義をします。今、企業でどんな人材が求められているのか？ 学生に何を身に付けてほしいのか？ 土曜の午後を、貴方のキャリアアップの時間に充ててください。

大学院共通科目

## 大学院アドバンスト・ディスカッションコースⅠ・Ⅱ・Ⅲ

春ABC 「流動化するグローバル時代への挑戦……如何に対応すべきか？」

秋AB 「コーポレートガバナンス (企業統治) についての事例研究」

秋BC 「テクノロジーとグローバルで拓く未来」

オムニバス形式で講義をされた産業界のトップランナーが、ディスカッションを通して社会人基礎力として重要なさまざまな能力を育成します。



2013年度



JAPIC 会長

三村 明夫

Mimura Akio

新日鐵住金（株） 取締役相談役

## JAPICとは

一般社団法人日本プロジェクト産業協議会（Japan Project-Industry Council：JAPIC）は、1979年に産業界の複合組織として設立されました。以来、産官学民の交流を通じ、民間諸産業の技術、経験および活力を結集した業際的協力により、国家的諸課題の解決に寄与すること（日本創生）を理念として活動しています。そして、豊かさを実感できる国民生活を実現すべく、国土の有効利用、各種社会資本の充実に取り組んできました。現在30業種約180社の企業、地方自治体、団体、NPO等から構成され、年間延べ1万人の実務家が公益的な立場から、1. プロジェクト企画、2. 政策提言とその実現に向けた活動、3. 広報・PRの3つの活動を行っています。

## 開設趣旨

世界は冷戦終結以降、新興国の急成長や情報通信技術の目覚ましい進歩、金融市場のボーダレス化などにより、大交流・大競争時代にシフトしています（グローバル化）。このグローバル時代に活躍する人材に不可欠とされる社会基礎学。本リレー講義では、社会基礎学とは何かを探求し、学群1、2年生を主対象に、今後の大学生活で身に付けるべき知識、教養、想像力や構想力向上をサポートします。

具体的には以下の5分野にプライオリティを置き、産業界・官界・政界のトップリーダーがリレー講義を実施、皆さんとともに考えます。

- ①「グローバル人材」、②「政治・政策」、③「経済・産業」、④「資源・エネルギー」、⑤「世界／アジア」（順不同）

また、大学院生を対象に、産業界のトップリーダーによるアドバンスト・ディスカッションコースを開設します。最新の社会、国際、ビジネス等分野の課題を捉え、議論を行い、深く考察していきます。

## 学生に期待するもの

講義全体のキーワードである、「グローバル化とは何か」、「何を身に付ければよいか」、「グローバルな活動」について理解し、大競争時代の事実認識についての強い関心と好奇心、グローバル時代にチャレンジするための備えに取り掛かることを期待します。

春AB

# 「社会基礎学～グローバル人材に不可欠な教養Ⅰ」

第1回  
**4/20**  
[土]  
13:00~16:30

【導入講義】  
連続リレー講義の  
意味・意義と狙い

**高藪 裕三**

*Hiromitsu Takayabu*

JAPIC専務理事・事務局長 筑波大学 顧問

**プロフィール**◆1968年新日本製鐵(株)入社。販売・開発部門を経て経営トップの財界活動補佐、政・官・財界、マスコミ等広く交流。2004年JAPIC(民間企業会員約30業種180社)入社。政策提言シンクタンク「日本創生委員会」企画、運営。本リレー講義主管。福岡県出身。趣味：囲碁、ピアノ演奏。学生時代：真面目な学生運動。



【パネルディスカッション】【第1部】  
グローバル化とは何か？  
グローバル化の中で日本は？

**山崎 亜也**

*Aya Yamazaki*

【第1部基調スピーチ】

住友商事(株) 理事 資源・化学品事業部門長付

**プロフィール**◆1978年日本輸出入銀行(現国際協力銀行)入行。対外経済政策を担う同銀行の経営企画、各種機能を通じた日本企業の海外ビジネスの支援、アジア危機対応などの政策形成・実施、各国政治・経済事情の分析などに従事。2009年から現在の職場にて、海外の資源開発事業・インフラ事業などの資金調達や事業環境整備に関与、日本創生委委員。東京都出身。趣味：読書、俳句など。  
**講義概要**◆グローバル化とは何か？基調講義で日本経済の諸課題を浮き彫りにした上で、安全保障、資源・エネルギーなど様々な観点から議論を進め、日本の進むべき未来を論じる。

**徳永 保**

*Yamotsu Tokunaga*

【パネリスト】

筑波大学教授 学長特別補佐 元文部科学省高等教育局長

**プロフィール**◆本学教員

**石田 東生**

*Haruo Ishida*

【パネリスト】

筑波大学 システム情報系 教授

**プロフィール**◆本学教員

【パネルディスカッション】【第2部】  
学生は何を学び、  
何を身につけるべきか？

**奥住 直明**

*Naoaki Okuzumi*

【第2部基調スピーチ】

(株)東芝 産業政策渉外部 部長

**プロフィール**◆1979年東京芝浦電気(株)(現(株)東芝)入社、約20年間沸騰水型原子力発電所のシステム設計に従事。その後本社スタッフとして、技術管理部長、イノベーション推進部長を経て現職。経営トップの財界活動補佐、政・官、財界などと会社を結ぶ仕事に取り組み。趣味：ビリヤード、ゴルフ(ただし下手)  
**講義概要**◆グローバル人材とは何か？産官学の第一人者たちが次世代のリーダーに必須となる素養について論じ、この講義で学んで欲しいことを明確化する。

**高藪 裕三**

*Hiromitsu Takayabu*

【コーディネーター】

JAPIC専務理事・事務局長 筑波大学 顧問

**プロフィール**◆1968年新日本製鐵(株)入社。販売・開発部門を経て経営トップの財界活動補佐、政・官・財界、マスコミ等広く交流。2004年JAPIC(民間企業会員約30業種180社)入社。政策提言シンクタンク「日本創生委員会」企画、運営。本リレー講義主管。福岡県出身。趣味：囲碁、ピアノ演奏。学生時代：真面目な学生運動。

第2回  
**5/11**  
[土]  
13:30~18:00

日本の資源・  
エネルギー戦略

**畠山 陽二郎**

*Yojiro Hatakeyama*

資源エネルギー庁 電力ガス事業部 原子力政策課長

**プロフィール**◆1992年通商産業省入省(現経済産業省)。大臣官房総務課長補佐、経済産業政策局政策企画官、内閣官房国家戦略室企画官、官房副長官秘書官などを経て、現職。  
**講義概要**◆日本の原発事故がもたらした問題、一方で革命と言われるシェールガス。中東・アフリカの混乱。これらを見て日本はどのような戦略をとるべきか？日本がとるべきベストミックスは？

日本の一次産業

**末松 広行**

*Hiroyuki Suematsu*

林野庁 林政部長

**プロフィール**◆1983年農林水産省入省。小泉官邸で内閣参事官、農林水産省では環境政策課長、食料安全保障課長、政策課長等を歴任し現職。地方勤務は長崎県諫早市。著書は「食料自給率の「なぜ?」」(扶桑社2008年)など多数。食育、バイオマス・ニッポン、農産物輸出を提唱。埼玉県出身。中高の剣道部から大学時代は音楽に転向。  
**講義概要**◆TPP、FTAの議論が進む中、日本の一次産業はいかにあるべきか？世界の例をみながら一次産業の成長戦略を考える。

東日本大震災とは？

**谷口 博昭**

*Hiroaki Taniguchi*

元国土交通事務次官

**プロフィール**◆1972年建設省(現国土交通省)入省。道路局高速国道課長、企画課長、近畿地方整備局長、道路局長、技監等を経て2009年国土交通事務次官に就任。2010年退官後、現在は芝浦工業大学教授。  
**講義概要**◆「東日本大震災」は日本にとって何だったのか？。世界が注目し、日本の社会・経済・国民の生き方すべてに歴史的な影響を与えた震災を総括する。

第3回  
**6/1**  
[土]  
13:30~18:00

わが国現代政治の実情

**樽床 伸二**

*Shinji Tarutoko*

元衆議院議員/元総務大臣

**プロフィール**◆1993年衆議院議員に初当選。以後、民主党副幹事長、国土交通大臣、国会対策委員長代理、団体交流委員長、衆議院環境委員長、国会対策委員長、衆議院国家基本政策委員長、民主党幹事長代行を歴任。趣味：スポーツ全般、歌うこと 座右の銘：風林火山  
**講義概要**◆日本政治の課題(ex二院制、選挙制度、ポピュリズム)を論じ、政治のクオリティを上げるために、何をなすべきか皆さんとともに考える。

高度情報化社会とICT

**梶浦 敏範**

*Toshinori Kajiru*

(株)日立製作所 情報・通信システム社 上席研究員

**プロフィール**◆1981年日立製作所入社。PCや郵便区分機の開発、金融ビッグバンソリューションの企画などを経験し、2002年より、政府のIT政策に関わる。政策に関する社外活動が多く、(公財)情報通信学会や(非)事業継続推進機構の役員も務める。JAPICでは日本創生委員会の初期からのメンバー。  
**講義概要**◆高度情報化社会の中で創出できる新産業は何か？経済や人々の生活を向上させるイノベーションは何か？スマートシティも含めた新しいあり方を展望する。

地球温暖化問題

**能勢 大伸**

*Hironobu Nose*

新日鐵住金(株) 環境部 環境リレーション室長

**プロフィール**◆1986年新日本製鐵(株)(現 新日鐵住金(株))入社。総務、人事、鋼管輸出部門を経て2004年より環境部。2012年10月合併により社名変更、現職就任。環境関連で政・官・財・学、マスコミ、NGO等の若手と幅広く交流。兵庫県出身。趣味：フライフィッシング。  
**講義概要**◆地球温暖化問題は資源・エネルギー問題と表裏の関係。京都議定書およびそれ以降の国際的な枠組みと南北対立の構図、及び産業界に与える影響を概説する。

第4回  
**6/15**  
[土]  
13:00~16:30

日本経済の  
将来と成長戦略

**西川 和見**

*Kazumi Nishikawa*

経済産業省 経済産業局 政策企画官

**プロフィール**◆1996年通商産業省入省。通商機構部(WTOドーハラウンド交渉)、中小企業庁金融課(リーマンショック後の資金繰り対策)、大臣官房政策企画委員(総合調整)等を経て、現職。日本経済再生に向けた成長戦略等を担当。趣味：動くこと(旅行、運動、バイク・車)、料理  
**講義概要**◆将来、日本は何で稼ぐか、何でメンを食うか。新産業・イノベーション等様々な角度から論じる。

【パネルディスカッション】アジアの成長と日本

**本多 均**

*Hitoshi Honda*

【パネリスト】

(株)三菱総合研究所 常務執行役員

**プロフィール**◆1978年株式会社三菱総合研究所(株)入社。途中、東京大学生産技術研究助手を経て現職に就任。国際空港、幹線鉄道等事業、北京上海高速鉄道、国土計画・観光計画等の調査研究を担当。土木学会フェロー会員。日本創生委員。

**島崎 豊**

*Yutaka Shimazaki*

【パネリスト】

丸紅(株) 秘書部長兼広報部長

**プロフィール**◆1982年丸紅(株)入社。海外におけるインフラ施設の建設および投資事業に従事し、特に上下水等の水ビジネスを先がけて推進。経営トップの財界・社外活動の補佐業務等を経て現職に就任。日本創生委員。東京都出身。学生時代：グランドホッケー部所属。趣味：スイミング、ゴルフ。

**講義概要**◆中国、インドが台頭。東南アジア諸国も飛躍を続けるアジア。日本はいかにアジアと向き合うべきか？日本はいかにこれと向き合い、経済互惠戦略をいかに構築すべきか論じる。

**西川 和見**

*Kazumi Nishikawa*

【パネリスト】

経済産業省 経済産業局 政策企画官

**プロフィール**◆1996年通商産業省入省。通商機構部(WTOドーハラウンド交渉)、中小企業庁金融課(リーマンショック後の資金繰り対策)、大臣官房政策企画委員(総合調整)等を経て、現職。日本経済再生に向けた成長戦略等を担当。趣味：動くこと(旅行、運動、バイク・車)、料理

**門脇 直哉**

*Naoya Kadowaki*

【コーディネーター】

JAPIC常務理事

**プロフィール**◆1984年新日本製鐵(株)(現 新日鐵住金(株))入社。経理、厚板・建材営業部門を経て2012年度よりJAPIC。政・官・財・学、マスコミ、NGO等幅広く交流。広島県出身

# 「社会基礎学～ グローバル人材に不可欠な教養Ⅱ」

第1回  
**6/29**  
【土】  
13:00～16:30

【導入講義】  
連続リレー講義の  
意味・意義と狙い

高藪 裕三

Hiromitsu Takayabu

JAPIC専務理事・事務局長 筑波大学 顧問

プロフィール◆1968年新日本製鐵(株)入社。販売・開発部門を経て経営トップの財界活動補佐、政・官・財界、マスコミ等広く交流。2004年JAPIC(民間企業会員約30業種180社)入社。政策提言シンクタンク「日本創生委員会」企画、運営。本リレー講義主管。福岡県出身。趣味：囲碁、ピアノ演奏。学生時代：真面目な学生運動。



【パネルディスカッション】【第1部】  
グローバル化とは何か？  
グローバル化の中で日本は？

片岡 隆一

Ryuichi Kataoka

【第1部基調スピーチ】

内閣官房 日本経済再生総合事務局 参事官

プロフィール◆1993年通商産業省入省。大田官房企画室(「21世紀の経済産業政策の課題と展望プロジェクト」)、南アフリカ共和国大使館、通商政策局企画調査室長(通商白書2010を執筆)、内閣府経済財政運営担当政策統括官付企画官(経済対策・国内投資活性化などを所掌する経済財政運営の総括担当)等を経て、現職。産業競争力会議事務局として、産業の新陳代謝の促進、科学技術・イノベーションの促進などを担当。  
講義概要◆グローバル化とは何か？基調講義で日本経済の諸課題を浮き彫りにした上で、安全保障、資源・エネルギーなど様々な観点から議論を進め、日本の進むべき未来を論じる。

調整中

【パネリスト】

筑波大学

【パネルディスカッション】【第2部】  
学生は何を学び、  
何を身につけるべきか？

伊与部 恒雄

Tsuneo Iyobe

【第2部基調スピーチ】

三菱商事(株) 顧問

プロフィール◆1973年三菱商事(株)入社。Wharton School(MBA)、カナダ三菱商事、人事部長、職能担当役員補佐、韓国三菱商事社長、などを経て2008年～2011年代表取締役常務執行役員コーポレート担当役員。主に総務、法務、人事を担当。東京都出身。趣味：温泉巡り、絵画鑑賞。  
講義概要◆グローバル人材とは何か？産官学の第一人者たちが次世代のリーダーに必須となる素養について論じ、この講義で学んで欲しいことを明確化する。

藤原 章夫

Akiyo Fujiwara

【パネリスト】

文部科学省 初等中等教育局 教育企画課長

プロフィール◆1987年文部省入省。香川県教育委員会、在フランス日本国大使館一等書記官、文科省大臣官房人事企画官兼副長、大臣秘書官(取扱事務)、初等中等教育局企画官、高等教育局専門教育課長、初等教育局教職員課長を歴任し現職。

高藪 裕三

Hiromitsu Takayabu

【コーディネーター】

JAPIC専務理事・事務局長 筑波大学 顧問

プロフィール◆1968年新日本製鐵(株)入社。販売・開発部門を経て経営トップの財界活動補佐、政・官・財界、マスコミ等広く交流。2004年JAPIC(民間企業会員約30業種180社)入社。政策提言シンクタンク「日本創生委員会」企画、運営。本リレー講義主管。福岡県出身。趣味：囲碁、ピアノ演奏。学生時代：真面目な学生運動。

第2回  
**7/6**  
【土】  
13:30～16:30

日本が解決せねばならない構造的課題

門脇 直哉

Naoya Kadowaki

JAPIC常務理事

プロフィール◆1984年新日本製鐵(株)(現 新日鐵住金(株))入社。経理、厚板・建材営業部門を経て2012年度よりJAPIC。政・官・財・学、マスコミ、NGO等幅広く交流。広島県出身  
講義概要◆日本の深刻な構造的課題としての人口減少と高止まりした国債(財政問題)を中心に、日本の発展を阻害するこれらをどのように解決するか論じる。

大競争時代の物流戦略

伊藤 和央

Kazuo Ito

WAO研究所 代表

プロフィール◆1984年運輸省入省。港湾局開発課総括補佐、国交省神戸海運監理部運輸航路、港湾局計画課事業企画官等、2006年から北九州市港湾空港局理事、局長を経て現職。東京都狛江市出身。趣味：日本各地の探訪、風景写真撮影。  
講義概要◆原料・食料を輸入し、製品を輸出する日本にとって海と空が果たす役割は？グローバル化が進む中、「物流」で何がおこっているか概説する。

第3回  
**7/13**  
【土】  
13:30～16:30

日本経済の将来と成長戦略

竹内 眞之介

Shinnosuke Takeuchi

新日鐵住金(株) 総務部 秘書室 主幹

プロフィール◆1997年新日本製鐵(株)入社。広畑製鐵所にて生産管理、総務を担当後、本社にて輸出営業、海外事業投資、企画調整業務を担当。現在は三村相談役担当秘書。趣味サッカーと蕎麦打ち。天皇杯予選では筑波大に0-6と大敗。蕎麦打ちは鉄づくりと通じるもの有り。  
講義概要◆日本の「国のかたち」を他国との比較を通じて考察し、国としてどうあるべきか、我々一人ひとりは何をすべきなのかを考えたい。Stop managing for risk and start managing for growth. 蔓延する悲観論から脱却する。

アジアの成長と日本

島崎 豊

Yutaka Shimazaki

丸紅(株) 秘書部長兼広報部長

プロフィール◆1982年丸紅(株)入社。海外におけるインフラ施設の建設および投資事業に従事し、特に上下水等の水ビジネスを先がけて推進。経営トップの財界・社外活動の補佐業務等を経て現職に就任。日本創生委員。東京都出身。学生時代：グラウンドホッケー部所属。趣味：スイミング、ゴルフ。  
講義概要◆中国、インドが台頭。東南アジア諸国も飛躍を続けるアジア。日本はいかにアジアと向き合ふべきか？日本はいかにこれと向き合い、経済互惠戦略をいかに構築すべきか論じる。

第4回  
**7/20**  
【土】  
13:30～16:30

現代の金融システム

吉村 隆

Takashi Yoshimura

ゴールドマンサックス証券(株)コンプライアンス部門統括 マネージングディレクター

プロフィール◆1985年日本銀行入行。IMF出向、ニューヨーク事務所次長、政策委員会室企画役を経て、2007年ゴールドマン・サックス証券(株)の現職に就任。日本創生委員。  
講義概要◆欧州危機に見られるように、1国の財政危機・金融危機は他国にも波及する。今、世界的に見て、金融に何が起きているか概説する。

産業の近現代史

武田 厚

Atsushi Takeda

日鉄住金鋼板(株) 代表取締役社長

プロフィール◆1970年新日本製鐵(株)入社。西ドイツ(当時)ルール大学に留学。建材営業部長、薄板営業部長、取締役大阪支店長を経て、2006年日鉄鋼板(株)社長、2006年住金建材との事業統合により日鉄住金鋼板(株)社長、現在に至る。東京都出身。中学から社会人までサッカー一筋の人生。  
講義概要◆鉄鋼・自動車・電機を軸に、明治以降の産業の芽生え、戦後の発展と今日直面する課題、そして今後の展望について概観する。

第5回  
**7/27**  
【土】  
13:00～16:30

外交と防衛問題

高藪 裕三

Hiromitsu Takayabu

JAPIC専務理事・事務局長 筑波大学 顧問

プロフィール◆1968年新日本製鐵(株)入社。販売・開発部門を経て経営トップの財界活動補佐、政・官・財界、マスコミ等広く交流。2004年JAPIC(民間企業会員約30業種180社)入社。政策提言シンクタンク「日本創生委員会」企画、運営。本リレー講義主管。福岡県出身。趣味：囲碁、ピアノ演奏。学生時代：真面目な学生運動。  
講義概要◆グローバル化とは、大交流・大競争、そして大混沌。その不透明な世界の輪の変化に対して、我が国の外交、防衛はいかにあるべきか。その課題は何か。

【パネルディスカッション】日本の資源・エネルギー戦略

山崎 亜也

Aya Yamazaki

【パネリスト】

住友商事(株) 理事 資源・化学品事業部門長付

プロフィール◆1978年日本輸出銀行(現国際協力銀行)入行。対外経済政策を担う同銀行の経営企画、各種機能を通じた日本企業の海外ビジネスの支援、アジア危機対応などの政策形成、実施、各国政治・経済事情の分析などに従事。2009年から現在の職場にて、海外の資源開発事業・インフラ事業などの資金調達や事業環境整備に関与。日本創生委員。東京都出身。趣味：語学、読書、俳句など。

門脇 直哉

Naoya Kadowaki

【パネリスト】

JAPIC常務理事

プロフィール◆1984年新日本製鐵(株)(現 新日鐵住金(株))入社。経理、厚板・建材営業部門を経て2012年度よりJAPIC。政・官・財・学、マスコミ、NGO等幅広く交流。広島県出身

講義概要◆日本の原発事故がもたらした問題、一方で革命と言われるシェールガス。中東・アフリカの混乱。これらを見て日本はどのような戦略をとるべきか？日本がとるべきベストミックスは？

福島 伸享

Nobuyuki Fukushima

【パネリスト】

元衆議院議員

プロフィール◆1995年経済産業省入省。橋本内閣の行政改革、電力・ガスの部分自由化、原子力災害対策特別措置法の立案、バイオ産業振興政策の立案、構造改革特区制度の設等に携わる。政界に転じ2度の落選を経て2009年衆議院選挙で初当選(茨城1区)。2012年の衆議院選挙で落選。茨城県出身。学生時代はヨットで全日本インカレ個人戦準優勝。

内山 洋司

Yoji Uchiyama

【コーディネーター】

筑波大学 システム情報系 教授

プロフィール◆本学教員

秋AB

# 「社会基礎学～グローバル人材に不可欠な教養Ⅲ」

第1回  
**10/5**  
【土】  
13:00～16:30

【導入講義】  
**連続リレー講義の  
意味・意義と狙い**

**高藪 裕三**  
*Hiromitsu Takayabu*

JAPIC専務理事・事務局長 筑波大学 顧問  
プロフィール◆1968年新日本製鐵(株)入社。販売・開発部門を経て経営トップの財界活動補佐、政・官・財界、マスコミ等広く交流。2004年JAPIC(民間企業会員約30業種180社)入社。政策提言シンクタンク「日本創生委員会」企画、運営。本リレー講義主管。福岡県出身。趣味：囲碁、ピアノ演奏。学生時代：真面目な学生運動。



【パネルディスカッション】【第1部】  
**グローバル化とは何か？  
グローバル化の中で日本は？**

**平野 英治** *Eiji Hirano*

トヨタファイナンシャルサービス(株) 取締役副社長  
プロフィール◆1973年一橋大学卒業後、日本銀行入行。国会・広報担当審議役、国際局長、理事・国際関係担当を経て2006年退任。同年6月トヨタファイナンシャルサービス取締役副社長に就任。海外販売金融事業全般、リスク・トレジャーを担当。1978年ハーバード大学大学院修士号取得。経済同友会幹事。神奈川県横浜須賀野出身。趣味：サッカー観戦、ゴルフ。  
講義概要◆グローバル化とは何か？基調講義で日本経済の諸課題を浮き彫りにした上で、安全保障、資源・エネルギーなど様々な観点から議論を進め、日本の進むべき未来を論じる。

調整中

【パネリスト】

筑波大学

【パネルディスカッション】【第2部】  
**学生は何を学び、  
何を身につけるべきか？**

**進藤 秀夫** *Hideo Shindo*

(独)産業技術総合研究所 企画本部 副部長  
プロフィール◆1986年通商産業省入省。(独)新エネルギー・産業技術総合開発機構フジントン事務所長、経済産業省産業再生課長、紙業生活文化用品課長、産業技術環境局 大学連携推進課長などを経て現職。神奈川県出身。趣味：よく食べ眠り、そして歩くこと。  
講義概要◆グローバル人材とは何か？産官学の第一人者たちが次世代のリーダーに必須となる素養について論じ、この講義で学んで欲しいことを明確化する。

難波 ひとみ

【パネリスト】

JAPIC広報部主査

プロフィール◆1997年森ビル(株)入社。不動産開発部を経て、社長室にて都市の魅力づくりのための情報発信としてwebsiteや書籍を企画制作。2007年不動産投資フロントに転職するもリーマンショックに遭い、再度の転職。2009年より現職。JAPICでは広報やグローバル人材育成委員会の事務局長運営を担当。趣味：野菜料理、ヨガ、都市研究、特技：アパヒア普通

高藪 裕三

【コーディネーター】

JAPIC専務理事・事務局長 筑波大学 顧問

プロフィール◆1968年新日本製鐵(株)入社。販売・開発部門を経て経営トップの財界活動補佐、政・官・財界、マスコミ等広く交流。2004年JAPIC(民間企業会員約30業種180社)入社。政策提言シンクタンク「日本創生委員会」企画、運営。本リレー講義主管。福岡県出身。趣味：囲碁、ピアノ演奏。学生時代：真面目な学生運動。

第2回  
**10/19**  
【土】  
13:30～16:30

**アジアの成長と日本**

**丸山 孝** *Takashi Maruyama*

新日鐵住金(株) プロジェクト開発部長  
プロフィール◆1985年新日本製鐵(株)(現新日鐵住金(株))入社。営業、人事・総務、企画等、幅広く業務を担当し、2011年から現職。東日本大震災からの復興・復興、全国防災対策、アジア等の新興国でのインフラ整備のプロジェクトに取り組み、東京都出身。  
講義概要◆中国、インドが台頭。東南アジア諸国も飛躍を続けるアジア。日本はいかにアジアと向き合ふべきか？日本はいかにこれと向き合い、経済互恵戦略をいかに構築すべきか論じる。

**政治のクオリティを高めるために**

**小池 英夫** *Hideo Koike*

日本放送協会 政治部長  
プロフィール◆1985年NHKに入局。政治部記者として、自民党・防衛庁などを取材。首相官邸クラブキャップ・平河(自民党)クラブキャップ、「ニュース7編集責任者」などを経て、現在は政治部専任部長(デスク)。  
講義概要◆日本が世界の一等国として地位を保ち、リーダーとして再び輝くために、政治が今何をしなければならぬか論じる。

第3回  
**11/9**  
【土】  
13:30～16:30

**わが国現代政治の実情**

**樽床 伸二** *Shinji Tarutoko*

元衆議院議員 / 元総務大臣  
プロフィール◆1993年衆議院議員に初当選。以後、民主党副幹事長、国土交通大臣、国会対策委員長代理、団体交流委員長、衆議院環境委員長、国会対策委員長、衆議院国家基本政策委員長、民主党幹事長代行を歴任。趣味：スポーツ全般、歌うこと 座右の銘：風林火山  
講義概要◆日本政治の課題(ex二院制、選挙制度、ポピュリズム)を論じ、政治のクオリティを上げるために、何をなすべきか皆さんとともに考える。

**日本経済の将来と成長戦略**

**佐藤 博恒** *Hirosune Sato*

新日鐵住金(株) 執行役員 人事労政部長  
プロフィール◆1981年新日本製鐵(株)(現 新日鐵住金(株))入社。厚板事業部厚板営業部等を経て2009年より人事・労政部長、2012年10月合併により現職。人事管理、採用、人材育成を担当。その他、(社)中央労働基準協会 会長、(社)日本経営協会 参与、(社)日本能率協会 理事・教育部門評議員 評議員を兼務。大分県出身。小中中で生徒会長。高校までピアノも嗜む。  
講義概要◆将来、日本は何で稼ぐか、何でメシを食うか。新産業・イノベーション等様々な角度から論じる。

第4回  
**12/7**  
【土】  
13:30～16:30

**日本の資源・エネルギー戦略**

**田邊 弘幸** *Hiroyuki Tanabe*

双日(株) 顧問  
プロフィール◆1968年日商岩井(株)入社。双日(株)エネルギー金属資源部門長・専務執行役員、代表取締役副社長・米州総支配人などを経て2011年現職。ハーバード・ビジネススクールAMP修了。日本創生委員。三重県伊勢市出身。趣味：音楽。学生時代大学のオーケストラに参加、バイオリンを習い始めたが3年間で挫折。反動で通算9年間のNY滞在中はオペラ、交響楽団など演奏会詣でに熱中。  
講義概要◆日本の原発事故がもたらした問題、一方で革命と言われるシェールガス。中東・アフリカの混乱。これらを見て日本はどのような戦略をとるべきか？日本がとるべきベストミックスは？

**憲法と安全保障**

**高藪 裕三** *Hiromitsu Takayabu*

JAPIC専務理事・事務局長 筑波大学 顧問  
プロフィール◆1968年新日本製鐵(株)入社。販売・開発部門を経て経営トップの財界活動補佐、政・官・財界、マスコミ等広く交流。2004年JAPIC(民間企業会員約30業種180社)入社。政策提言シンクタンク「日本創生委員会」企画、運営。本リレー講義主管。福岡県出身。趣味：囲碁、ピアノ演奏。学生時代：真面目な学生運動。  
講義概要◆制定後60年以上経過し、改正論と擁護論に揺れる憲法。時代の大きな変化の中で今何が問題になっているのか。日本の安全保障の課題と合わせ考える。

第5回  
**12/14**  
【土】  
13:00～16:30

**製造業の  
イノベーション**

**篠田 信比古**

*Nobuhiko Shinoda*  
Canon U.S.A. Inc Senior Fellow  
プロフィール◆1971年キヤノン(株)入社。以来40年以上、電卓からカメラ、ビデオ、プリンター、同国際規格化など、ハードウェアからソフトウェアまで幅広く同社の中核事業の開発に従事。2012年から現職。日本創生委員。  
講義概要◆過激なグローバル競争の中、日本のコア産業である製造業にとって不可欠なイノベーション。現在、未来について論じる。

【パネルディスカッション】現代政治の課題と展望

**佐藤 信秋** *Nobuaki Sato*

参議院議員 / 元国土交通事務次官  
プロフィール◆1972年建設省(現国土交通省)入省。国土交通省道路局長、技監、事務次官を歴任し、2005年退官。2006年参議院議員に初当選。国土交通委員会 理事、災害対策特別委員会 理事、東日本大震災復興特別委員会 理事など要職を歴任。趣味：釣り 得意なスポーツ：柔道(6段) 座右の銘：敬天愛人

**門脇 直哉** *Naoya Kadowaki*

JAPIC常務理事  
プロフィール◆1984年新日本製鐵(株)(現 新日鐵住金(株))入社。経理、厚板・建材営業部門を経て2012年度よりJAPIC。政・官・財・学、マスコミ、NGO等幅広く交流。広島県出身

講義概要◆グローバルな大変化の中で、日本政治の課題と解決策について、多面的な角度から論じる。

**小池 英夫** *Hideo Koike*

日本放送協会 政治部長  
プロフィール◆1985年NHKに入局。政治部記者として、自民党・防衛庁などを取材。首相官邸クラブキャップ・平河(自民党)クラブキャップ、「ニュース7編集責任者」などを経て、現在は政治部長。

**辻中 豊** *Yutaka Tsujinaka*

【コーディネーター】  
筑波大学 人文社会系 教授 学長特別補佐  
プロフィール◆本学教員

# 大学院アドバンスト・ディスカッションコース I・II・III 講義スケジュール

最新の社会問題、国際問題、ビジネス上の課題を対象に議論を行い、社会人基礎力として重要なさまざまな能力を培う。

世話教員

●石田 東生 (システム情報系・教授) ●野村 港二 (教育イニシアティブ機構・教授)

## 春 ABC

大学院アドバンスト・ディスカッションコース I 「流動化するグローバル時代への挑戦……如何に対応すべきか?」

担当教員 田邊 弘幸 (筑波大学客員教授、双日(株)顧問)

メンター 7/17 長島 徹 (帝人(株)取締役会長)

講師・Facilitator 6/12 山本 大介 (双日(株)総合研究所シニアエコノミスト)、5/15 Justin Manger (双日(株)海外業務部勤務)

キーワード 熱い議論。複眼で見る、俯瞰 (Bird's Eye) する。洞察力の Shape-up。

第1回

5/15 [水] 筑波大学  
13:30~

- イントロダクション「グローバル時代の現状認識」及び予め回答を得たアンケート結果に基づく議論。
- 英語による Case Study セッション (課題の読み解きとディスカッション)  
(Mr. Justin Manger as Facilitator)

第2回

6/12 [水] 筑波大学  
13:30~

- 講義と議論「現状認識への多角的な議論展開」(講師: 山本大介氏)
- 提出される課題・宿題への対応と Open Discussion

第3回

7/17 [水] 双日(株)  
13:30~

- 帝人(株)長島徹取締役会長による講義と Discussion Session
- ラップアップ (各自が見出す課題への挑戦)

●履修申請期間: 平成25年4月8日(月)~4月22日(月)

## 秋 AB

大学院アドバンスト・ディスカッションコース II 「コーポレートガバナンス (企業統治) についての事例研究」

担当教員 武田 厚 (筑波大学客員教授、日鉄住金鋼板(株)代表取締役社長)

キーワード ケーススタディとディスカッションを通しての経営疑似体験

第1回

10/9 [水] 日鉄住金鋼板(株)  
13:00~ 船橋製造所

### ●イントロダクション

1. ゼミ開講に当たって ①ゼミの狙いと主旨、②ゼミの進め方、③講師及びメンバー紹介
2. 日鉄住金鋼板 (NISC) の変遷 (NISC 劇場の開幕)
3. 基礎となる情報・知識 ①鉄の製造工程と製品 (概略)、②亜鉛めっき・カラー鋼板市場と需給構造の変化
4. 工場見学
5. 次回予告と質疑

第2回

10/23 [水] 筑波大学  
13:00~

### ●企業の統合・再編

1. ケース①NISCの誕生と事業構造改革 ~発表・討論
2. ケース②経営システム統合 (BPI運動) ~発表・討論
3. ケース③ブランド統合プロジェクト (ニスクカラー) ~発表・討論
4. まとめ及び次回予告と質疑

第3回

11/13 [水] 筑波大学  
13:00~

### ●事業の海外展開

1. ケーススタディ 複数の具体的事例をもとに、事業の海外展開におけるリスク、統合再編・合併事業に関わる企業統治等について討論する。
2. まとめ及び次回予告と質疑

第4回

11/27 [水] 筑波大学  
13:00~

### ●事故・事件でのBCPリスク

1. ケーススタディ 複数の具体的事例をもとに、企業が起こした事故・事件に関するBCPリスクについて、企業統治 (コーポレートガバナンス) の観点から討論する。
2. まとめ

### ●コーポレートガバナンスについて

1. まとめ (コーポレートガバナンスについて)
2. 全体総括 (ゼミ終了に際して)

●履修申請期間: 後日お知らせします

## 秋 BC

大学院アドバンスト・ディスカッションコース III 「テクノロジーとグローバルで拓く未来」

担当教員 岩田 眞二郎 (筑波大学客員教授、(株)日立製作所 代表執行役 執行役副社長)

メンター 中西 宏明 ((株)日立製作所 代表執行役 執行役社長)、

吉原 寛章 (元KPMG International 副会長兼グローバルマネージングパートナー、(株)村田製作所 社外取締役、ベルミラ シニアアドバイザー)

キーワード 夢と情熱。グローバルに戦う為に。テクノロジー、問題発見能力。仮説構築力=考える力

第1回

11/9 [土] 筑波大学  
13:00~

### ●グローバルに生き・仕事をして行く

何故、今、グローバル化が必要なのか、そして、ビジネスのグローバル展開に必要な事は何かを実ビジネスの視点・経験を踏まえて議論する。同時に、グローバルに生き・仕事をして行く為に、必要な人材像、ビジネス文化の相違についても議論・検討する。

第2回

12/26 [木] 都内  
13:00~ (場所は別途ご連絡致します)

### ●テクノロジーで未来を拓く

日本の将来にとってテクノロジーが何故重要かを議論・検討する。そして、「イノベーションのジレンマ」を教材に使い、テクノロジーが産業に与える影響を研究する。又、最近のIT業界の主要技術動向を取り上げ研究する。グローバルに活躍する人達からのメッセージ: 中西氏/(株)日立製作所 代表執行役 執行役社長

第3回

1/25 [土] 筑波大学  
13:00~

### ●テクノロジーで未来を拓く

2回目(12/26)に引き続き、日本の将来にとってテクノロジーが何故重要かを議論・検討を深める。「イノベーションのジレンマ」を教材に使い、テクノロジーが産業に与える影響を研究し、最近のIT業界の主要技術動向を取り上げ研究する。グローバルに活躍する人達からのメッセージ: 吉原氏/元KPMG International 副会長兼グローバルマネージングパートナー

●履修申請期間: 後日お知らせします